

○ 土づくり、化学肥料・農薬低減の取組である「くまもとグリーン農業」の推進や、全国一の面積を誇る施設園芸を始めとする農林水産業の「CO<sub>2</sub>ゼロエミッション化」を取組の柱に位置付け、環境にやさしい農林水産業と稼げる農林水産業の両立に向けた取組を推進。

## 【作成主体】 熊本県及び県内全45市町村

熊本県、熊本市、宇土市、宇城市、美里町、荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町、山鹿市、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町、八代市、氷川町、水俣市、芦北町、津奈木町、人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村、天草市、上天草市、苓北町

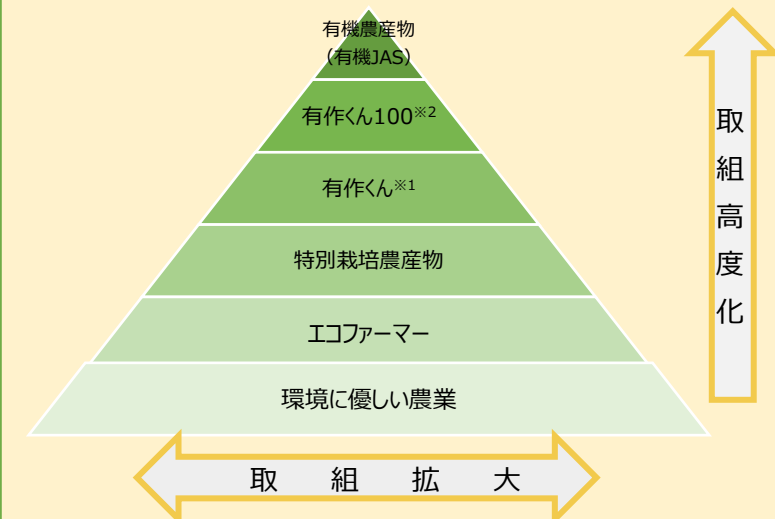
## 【計画の主な目標】

- ・化学肥料の削減割合：20%（R6）
- ・化学農薬の削減割合：20%（R6）
- ・園芸施設の加温面積における燃油使用削減に取り組む面積割合：90%（R6）

## 【取組のポイント】

- ・学識経験者、流通業者、農林水産団体等で構成する協議会を立ち上げ、関係機関との連携を強化
- ・「くまもとグリーン農業」の取組拡大・高度化を推進するため、実証展示を活用し新たな取組や新技術の導入、普及・定着を図る
- ・農林水産業全体で温室効果ガスの削減と吸収促進の取組を推進
- ・環境に配慮した取組に対し消費者の理解・協力が得られるよう、環境にやさしい農林水産物の購入機会拡大を推進

## くまもとグリーン農業のイメージ



※1：化学肥料及び化学合成農薬を慣行の栽培より50%以上減らし、県の認証を受けた農産物  
 ※2：有作くんの認証を受けた農産物のうち化学肥料、化学合成農薬とも栽培期間中不使用の農産物

## 関係機関との連携

